

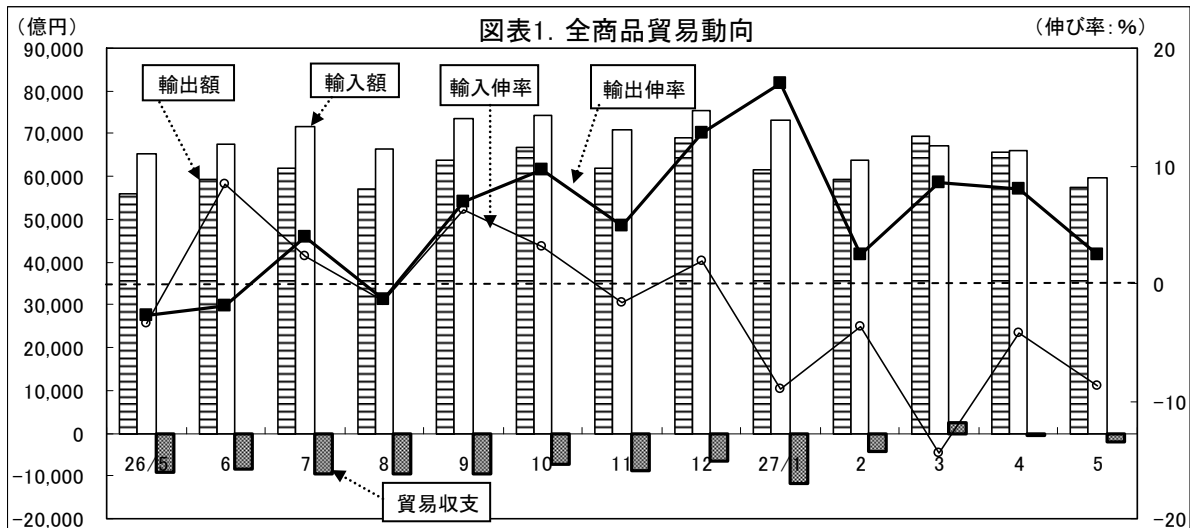
最近の機械貿易動向(5月)～機械輸出伸び率9ヶ月連続でプラス～

日本機械輸出組合 2015.7.24.

平成27年5月の機械輸出額は3兆6,051億円、対前年同月比1.9%増と、9ヶ月連続でプラス成長となった。これは、①対ドルで円安傾向が続いていること、②自動車などが6ヶ月ぶりでマイナスとなったものの、産業機械や電子デバイス、軽電気機械等がプラスになったことなどによる。為替要因と営業日要因を併せて2.2%の減少要因だったことを考慮すると、実質的な伸び率は4.2%増と4ヶ月ぶりにプラスとなった。6月の為替・営業日要因は16.2%の増加寄与要因となっているが、7月23日発表の貿易統計速報による簡易計算では6月の機械輸出は9.8%増であった。

1. 全商品貿易動向～輸出は9ヶ月連続でプラスも伸び率低下～

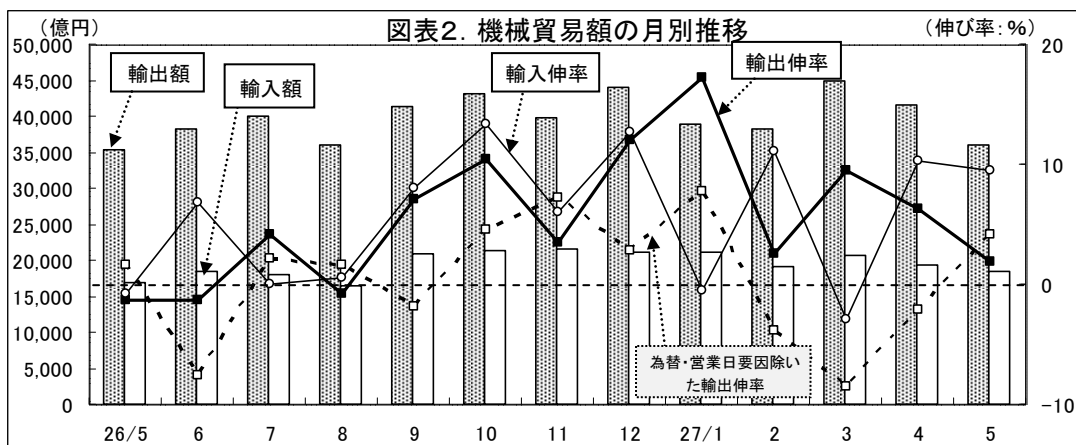
- 平成27年5月の全商品輸出額は**5兆7,403億円**、前年同月比(以下同じ)**2.4%増**と9ヶ月連続でプラス成長となった(4月8.0%増)。これは、全輸出額の約18%を占める電気機器(4.4%増)や、21%の自動車等輸送用機器(2.2%増)等が増加したためである。
- 輸入額は**5兆9,575億円**、**8.7%減**と5ヶ月連続でマイナスとなった(4月4.2%減)。これは、全輸入額の約15%を占める電気機器(10.4%増)、4%の自動車輸送用機器(19.3%増)は増加したものの、約22%を占める原油等鉱物性燃料(33.0%減)が原油価格下落で大幅に減少したことによる。
- この結果、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は、2,172億円の赤字となった(4月は558億円の赤字)。



2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向～輸出は9ヶ月連続でプラスも伸び率低下～

- 全商品輸出額の約63%を占める5月の機械輸出額は**3兆6,051億円**、**1.9%増**と9ヶ月連続で拡大し(4月6.3%増)、輸出額の水準は、リーマンショック前(2008年4月)と比べると**80.0%**となり、前月に比べて8.3ポイント後退した(4月88.3%)。
- 一方、全商品輸入額の約31%を占める機械輸入額は、**1兆8,547億円**、**9.4%増**と2ヶ月連続でプラスとなった(4月10.2%増)。リーマンショック前(2008年5月)の水準と比較しても21.1%増となっている。

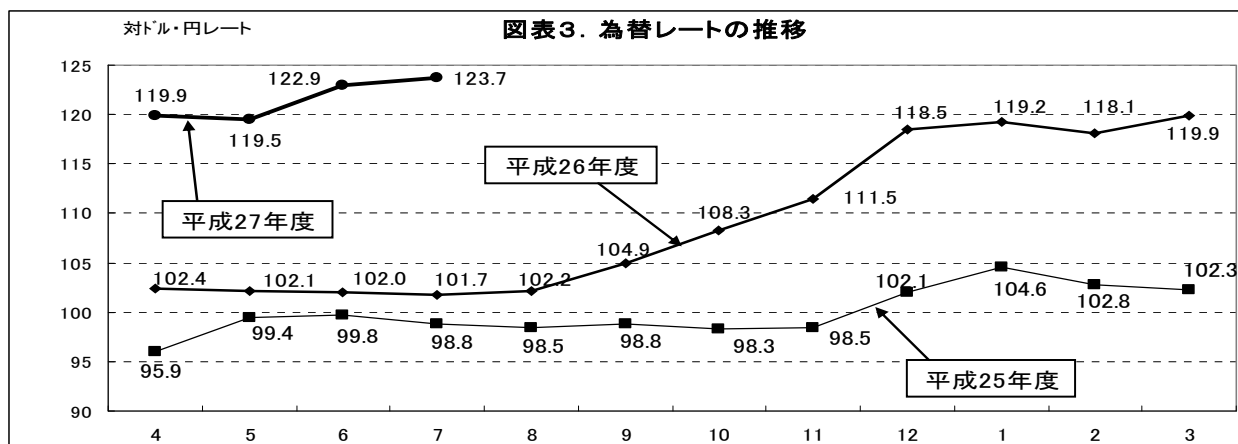


(2) 為替動向・営業日～5月は2.2%の減少要因、6月は約10.9%の増加要因～

1) 5月は1ドル=119.5円となり、前年に比べ17.0%の円安となった。また、対ユーロは132.5円と前年に対して6.2%の円高となり、合わせて約8.7%の為替増加要因となった。営業日は前年より2日少ないため、10.0%の減少要因となり、合計で約2.2%の減少要因となる。5月の輸出額は1.9%増であったことから、実質的伸び率は4.2%増と4ヶ月ぶりのプラスとなった(4月2.1%減)。

2) 6月は1ドル=122.9円で前年比20.5%の円安、対ユーロでは136.9円で前年比1.4%の円高となり、合わせて約10.9%の為替増加要因となった。営業日は前年より1日多いため、4.8%の増加要因となり、合計で約16.2%の増加要因となる。

3) 7月は、対ドルが7月23日17:00時点の123.7円とすれば、前年に比べて21.6%の円安、また、対ユーロは135.9円で1.8%の円高となり、合わせると約11.5%の為替増加要因となる。営業日は前年と同じため、合計で約11.5%の増加要因となる。



(3) 地域別動向～韓国・台湾向けが二桁成長の一方、その他地域、EU向けがマイナス～

1) 機械輸出額の地域的動きをみると、最も伸びたのが、①10.5%を占める韓国・台湾向けで、電子デバイス(27.7%増)、自動車(25.5%増)、等が大幅に増加して12.9%増となった。②次に伸びたのは、24.8%を占める最大輸出先の北米向けで、全体の46%を占める自動車(11.7%増)をはじめ、民生用電子機械(16.1%増)、電子デバイス(15.2%増)、航空機部品(13.9%増)等が増加して7.3%増となり、③15.3%のASEAN・南アジア向けは、インドネシア(12.3%減)、タイ(7.0%減)、マレーシア(6.9%減)等が減少したものの、ベトナム(34.5%増)、フィリピン(21.0%増)、シンガポール(17.3%増)が増加し、業種では、全体の23%を占める自動車(3.2%増)に加え、電子デバイス(9.5%増)、船舶(4.3倍)等が増加して4.1%増となった。④22.1%の中国向けは、全体の14%を占める自動車(11.7%減)が減少したものの、電子デバイス(12.3%増)、産業機械(1.5%増)等が増加して0.8%増となった。

2) 他方、減少したのは、①16.1%を占めるその他地域向けで、大洋州(18.6%増)向けがプラスとなったものの、8ヶ月連続でマイナスとなったロシア東欧等(34.1%減)向けをはじめ、中南米(7.5%減)、アフリカ(7.4%減)、中近東(6.8%減)向けが減少し、機種では産業機械(4.9%増)等が増加したものの、58%を占める自動車(10.6%減)等が大きく減少して8.5%減となった。②11.3%のEU向けでは、軽機械(14.8%増)等が増加したものの、30%を占める自動車(5.7%減)や軽電気機械(14.8%減)がマイナスとなって、2.5%減となった。

3) また、リーマンショック前の2008年5月の地域別輸出額と比較すると、100%を超えた地域はなく、中国とASEAN・南アジア向けが90%台、北米と韓国・台湾向けが80%台、その他地域向けが60%台、EU向けが50%台となった。

図表4. 最近の地域別機械輸出動向

(単位: 億円)

	2015/3			2015/4			2015/5			対08年 5月比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	44,986	9.5	100.0	41,462	6.3	100	36,051	1.9	100.0	0.80
北米	11,475	21.7	25.5	10,802	13.7	26.05	8,949	7.3	24.8	0.88
中国	8,759	0.5	19.5	8,370	1.1	20.19	7,956	0.8	22.1	0.94
ASEAN・南アジア	7,145	16.9	15.9	6,504	11.9	15.69	5,527	4.1	15.3	0.93
EU	4,848	5.9	10.8	4,485	0.5	10.82	4,057	▲ 2.5	11.3	0.55
韓国・台湾	4,321	8.8	9.6	3,879	6.7	9.355	3,769	12.9	10.5	0.88
その他	8,438	1.8	18.8	7,423	1.2	17.9	5,793	▲ 8.5	16.1	0.65

は、2ヶ月連続で前年比10%以上プラス。

図表5. 韓国・台湾/ASEAN・南アジア/その他地域向け機械輸出の推移(月別)

(金額単位:億円、%)

国名	2015/2		2015/3		2015/4		2015/5	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
韓国	1,847	2.0	2,289	12.3	2,021	11.1	1,796	4.1
台湾	1,569	▲ 3.9	2,031	5.1	1,858	2.3	1,973	22.3
ASEAN・南アジア								
タイ	1,677	7.4	1,740	1.1	1,566	▲ 2.5	1,410	▲ 7.0
シンガポール	959	9.2	1,242	28.1	1,024	16.5	884	17.3
インドネシア	762	0.7	903	5.6	776	▲ 14.9	630	▲ 12.3
マレーシア	728	8.1	824	2.8	764	4.6	629	▲ 6.9
フィリピン	593	15.6	722	36.0	626	3.3	622	21.0
ベトナム	720	77.1	765	58.0	846	94.2	617	34.5
インド	371	17.0	490	13.5	442	42.3	353	4.9
パキスタン	110	13.2	150	78.1	133	20.6	111	▲ 6.4
その他地域								
中南米	2,442	5.3	2,742	3.1	2,465	8.2	1,923	▲ 7.5
中近東	2,120	14.7	2,490	19.0	2,140	6.5	1,533	▲ 6.8
大洋州	1,167	8.3	1,193	▲ 8.3	1,132	1.6	1,082	18.6
ロシア東欧等	1,024	▲ 25.1	1,002	▲ 31.2	1,054	▲ 14.2	696	▲ 34.1
アフリカ	685	▲ 15.8	954	32.4	655	0.3	551	▲ 7.4

は、2ヶ月連続で前年同月比プラス(10%以上)

(4)業種別動向～21業種中マイナスは9業種、電子デバイス等4業種が二桁の伸び～

- 1)業種別では、全21業種中9業種がマイナスとなり、前月より4業種増加した。業種では、全体の約32%を占める自動車(0.7%減)が6ヶ月ぶりにマイナスとなったものの、18%の産業機械(2.8%増)が9ヶ月連続、9%の電子デバイス(11.8%増)が10ヶ月連続のプラスとなり、この他、船舶(20.3%増)、航空機部品(14.7%増)、通信機械(12.4%増)が二桁の成長となって、機械全体で1.9%増となった。
- 2)この結果、リーマンショック前の水準を超えたのは航空機部品、ベアリング、軽機械、医療機械、光学機械の5業種で前月より2業種減少し、他方、民生用電子機械、電子計算機、鉄道車両が40%台、産業車両、建設機械が50%台の低い水準にある。

図表6 上位21業種の輸出額の動き

(単位:億円、%)

2015/3				2015/4				2015/5				対08/5比
業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	
自動車	14,879	9.1	33.1	自動車	14,511	5.3	35.0	自動車	11,365	▲ 0.7	31.5	0.75
産業機械	8,191	9.8	18.2	産業機械	7,051	5.7	17.0	産業機械	6,531	2.8	18.1	0.90
電子デバイス	3,275	12.7	7.3	電子デバイス	3,270	11.7	7.9	電子デバイス	3,163	11.8	8.8	0.79
重電気機械	2,249	3.6	5.0	重電気機械	2,192	8.5	5.3	軽電気機械	1,956	3.8	5.4	0.84
軽電気機械	2,190	4.5	4.9	軽電気機械	2,171	5.2	5.2	重電気機械	1,808	▲ 5.5	5.0	0.88
船舶	2,042	10.1	4.5	軽機械	1,692	7.5	4.1	民生用電子機械	1,466	3.4	4.1	0.456
軽機械	1,712	10.6	3.8	民生用電子機械	1,612	10.2	3.9	軽機械	1,462	0.7	4.1	1.11
民生用電子機械	1,540	▲ 2.2	3.4	光学機械	1,368	▲ 3.0	3.3	船舶	1,362	20.3	3.8	0.95
光学機械	1,531	3.6	3.4	船舶	1,187	▲ 5.5	2.9	光学機械	1,298	▲ 5.3	3.6	1.03
建設機械	1,299	11.8	2.9	建設機械	1,020	▲ 6.9	2.5	建設機械	863	▲ 1.4	2.4	0.56
工作機械	1,209	32.9	2.7	工作機械	990	28.5	2.4	工作機械	817	▲ 2.8	2.3	0.99
航空機部品	850	20.7	1.9	航空機部品	897	30.7	2.2	航空機部品	757	14.7	2.1	2.20
通信機械	644	21.6	1.4	通信機械	614	12.4	1.5	通信機械	576	12.4	1.6	0.65
医療機械	575	21.8	1.3	電子計算機	449	7.0	1.1	電子計算機	415	2.7	1.2	0.463
電子計算機	551	11.2	1.2	ベアリング	435	3.1	1.0	ベアリング	395	3.5	1.1	1.17
ベアリング	455	14.1	1.0	医療機械	412	14.9	1.0	医療機械	388	2.3	1.1	1.10
陸用内燃機関	424	3.1	0.9	陸用内燃機関	390	6.5	0.9	陸用内燃機関	349	2.4	1.0	0.93
農業機械	248	35.4	0.6	農業機械	191	7.0	0.5	繊維機械	179	▲ 17.7	0.5	0.72
繊維機械	190	▲ 37.5	0.4	繊維機械	160	▲ 26.8	0.4	農業機械	169	▲ 6.2	0.5	0.84
産業車両	130	1.8	0.3	産業車両	136	▲ 4.5	0.3	産業車両	108	▲ 13.9	0.3	0.50
鉄道車両	128	192.0	0.3	鉄道車両	49	8.9	0.1	鉄道車両	39	▲ 18.0	0.1	0.49
21業種合計	44,312		98.5	21業種合計	40,795		98.4	21業種合計	35,468		98.4	0.80

は2ヶ月以上連続で10%以上増加。・産業機械:半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン

・民生用電子機械:デジカメ、TV、部品 ・電子計算機:パソコン、HDD・プリンター等部品 ・軽機械:試験・検査機、理化学用機器

・軽電気機械:白物家電、電子計測器、配電機器、電池 ・光学機械:その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品

・通信機械:通信機械部分品、受信変換・その他送受信

(5)機種別動向～通信機械部分品、TV、船舶が20%超のプラス、鉄道車両、繊維機械等大幅減～

1)10%以上の伸び率を示した機種は、①中国向け**通信機械部分品**(33.4%増)、②EU、北米向け**TV**(26.0%増)、③その他地域、ASEAN・南アジア向け**船舶**(20.3%増)、④韓国・台湾、中国、北米向け**半導体製造装置**(17.6%増)、⑤北米、ASEAN・南アジア向け**風水力機械**(15.5%増)、⑥北米向け**航空機部品**(14.7%増)、⑦中国、韓国・台湾、ASEAN・南アジア向け**電子デバイス**(11.8%増)、⑧中国向け**電池**(11.7%増)、⑨中国、北米、EU向け**産業用ロボット**(11.4%増)、⑩中国向け**配電機器**(10.9%増)であった。
2)一方、最も落込み幅が大きいのが、鉄道車両(18.0%減)、繊維機械(17.7%減)、白物家電(17.1%減)等であった。

図表7. 伸び率上位機種(月50億円以上、前年比伸び率10%以上、10機種以内) (単位:億円、%)

2015/3			2015/4			2015/5		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
鉄道車両	128	192.0	発電機	138	48.2	通信機械部分品	288	33.4
通信機械部分品	286	37.5	TV	118	40.5	TV	104	26.0
農業機械	248	35.4	原動力機械	525	39.9	船舶	1,362	20.3
工作機械	1,209	32.9	通信機械部分品	295	36.8	半導体製造装置	1,190	17.6
電動機	177	23.3	航空機部品	897	30.7	風水力機械	742	15.5
受信変換その他送受信	181	22.0	工作機械	990	28.5	航空機部品	757	14.7
医療機械	575	21.8	磁気カード・ディスク等	174	19.2	電子デバイス	3,163	11.8
産業用ロボット	168	21.5	貨物自動車	1,000	16.9	電池	211	11.7
航空機部品	850	20.7	電動機	163	16.9	産業用ロボット	139	11.4
金属加工機械	415	20.6	医療機械	412	14.9	配電機器	478	10.9
機種合計	4,237	* 9.4%	機種合計	4,712	* 11.4%	機種合計	8,434	* 23.4%

は、2ヶ月連続で上位機種 * 機種合計の%は輸出額に占める割合
通信機械部分品:ゲートウェイ、リピーター等 受信変換・その他送受信:ルーター、LANスイッチ等
理化学用機器:物理・化学分析用機器の部品、電気式分析機器等 電動機:業務用モーター
その他の光学機器:レーザー、半導体検査装置等 その他の重電機器・部分品:重電機器部分品、交通管制用機器

図表8. マイナス伸び率上位機種(月10億円以上、10%減以上、10機種以内) (単位:億円、%)

2015/3			2015/4			2015/5		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
繊維機械	190	▲ 37.5	繊維機械	160	▲ 26.8	鉄道車両	39	▲ 18.0
デジカメ・ビデオ	339	▲ 26.0	受信変換その他送受信機器	138	▲ 15.3	繊維機械	179	▲ 17.7
その他の重電機器・部分品	498	▲ 13.9	金属加工機械	278	▲ 13.4	白物家電	255	▲ 17.1
機種合計	1,027	* 2.3%	機種合計	576	* 1.4%	その他の重電機器・部分品	451	▲ 15.2
						産業車両	108	▲ 13.9
						デジカメ・ビデオ	346	▲ 10.9
						発電機	97	▲ 10.0
						機種合計	1,475	* 4.1%

は、2ヶ月連続でマイナス上位10位内 * 機種合計の%は輸出額に占める割合

(6)機械輸入動向～携帯電話、半導体製造装置等が大幅増～

1)5月の機械輸入伸び率は9.4%増と2ヶ月連続でプラスとなった。輸入上位機種の電子計算機(9.2%減)が大きくマイナスとなったものの、他の輸入上位機種の携帯電話(2.2倍)や半導体製造装置(5.6倍)等が大きくプラスとなったことによる。
2)なお、輸入額が輸出額を上回っている機種は電子計算機、携帯電話、航空機・部品等、白物家電、医療機械、配電機器、受信変換・その他送受信、時計、TV、発電機となっている。
3)地域別機械輸入額は、全体の40%を占める中国(6.0%増)、ASEAN・南アジア(8.0%増)、北米(22.4%増)、EU(11.6%増)、韓国・台湾(8.2%増)、その他地域(3.8増)の順であった。

図表9. 機械輸入額上位12機種 (単位:億円、%)

2015/3				2015/4				2015/5			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	2,652	0.6	12.8	電子デバイス	2,424	6.1	12.6	電子デバイス	2,174	0.5	11.7
電子計算機	2,047	▲ 21.9	9.9	電子計算機	1,825	▲ 10.7	9.5	電子計算機	1,661	▲ 9.2	9.0
携帯電話	1,416	▲ 11.5	6.9	携帯電話	1,226	21.0	6.4	携帯電話	1,238	123.3	6.7
自動車部品	1,180	11.1	5.7	航空機・部品等	1,158	61.6	6.0	航空機・部品等	1,060	44.2	5.7
乗用車	1,058	▲ 2.1	5.1	自動車部品	1,022	1.5	5.3	自動車部品	1,005	1.4	5.4
航空機・部品等	1,050	▲ 1.1	5.1	白物家電	775	▲ 0.9	4.0	白物家電	819	▲ 2.3	4.4
医療機械	733	▲ 10.9	3.5	乗用車	739	0.8	3.8	乗用車	800	14.4	4.3
受信変換その他送受信	638	10.7	3.1	医療機械	641	30.4	3.3	医療機械	540	8.3	2.9
白物家電	594	▲ 20.9	2.9	受信変換その他送受信	525	11.1	2.7	配電機器	494	3.4	2.7
配電機器	540	1.1	2.6	配電機器	524	5.8	2.7	受信変換その他送受信	484	6.1	2.6
その他の配電制御装置	400	18.1	1.9	その他の配電制御装置	404	24.9	2.1	半導体製造装置	388	464.1	2.1
風水力機械	351	13.7	1.7	コンデンサー等部分品	350	6.7	1.8	その他の配電制御装置	376	9.6	2.0
12機種合計	12,659	61.3		12機種合計	11,613	60.2		12機種合計	11,039	59.5	

は対前年比が2ヶ月連続で10%以上増加。・白物家電:民生用電気機械
・受信変換その他送受信:ルーター、LANスイッチ等 ・その他の配電制御装置:スイッチ、配電盤、制御盤等